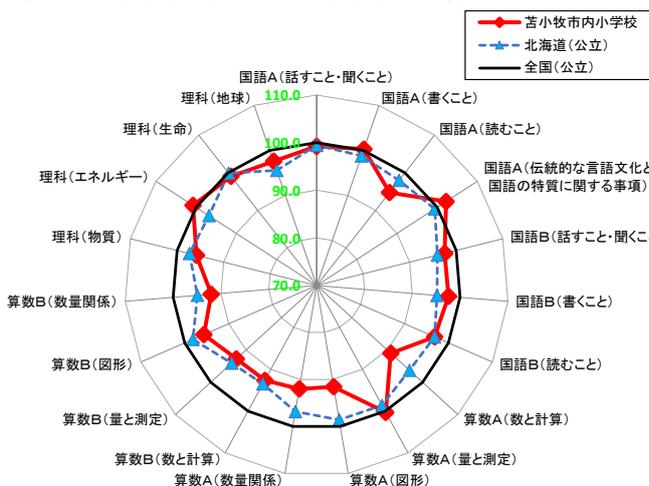


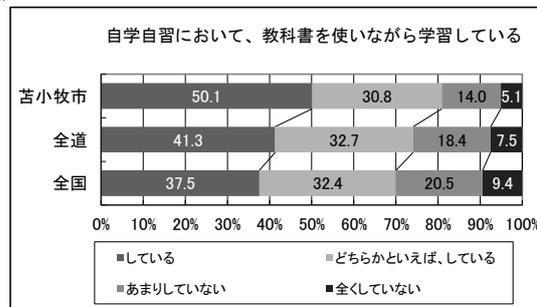
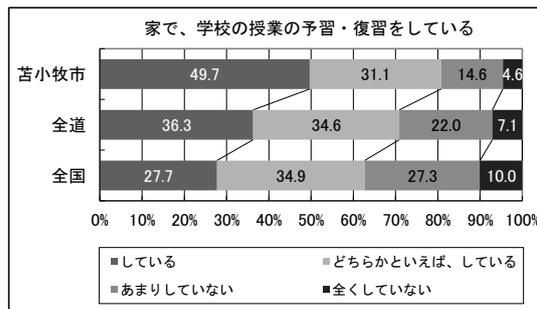
# ■ 苫小牧市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:24校、児童数:1465人)

## 【教科全体の状況】

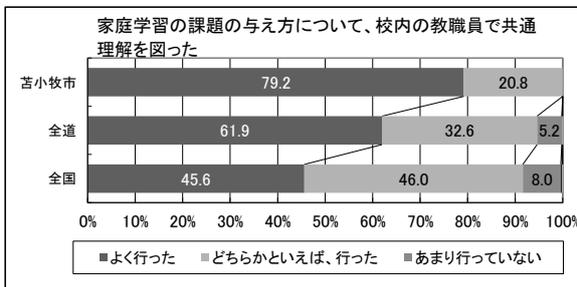
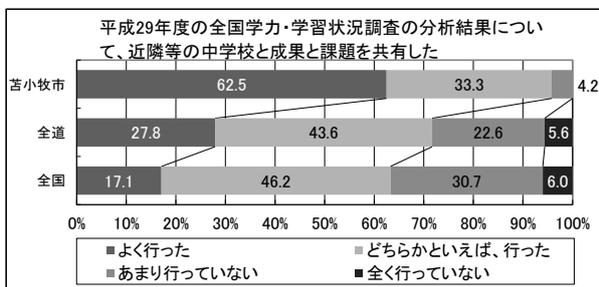
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

調査項目	分析結果
教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aにおいて、全国を上回っている。</li> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数Aでは、「量と測定」で全国を上回っている。</li> <li>○ 理科では、「エネルギー」で全国を上回っている。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>

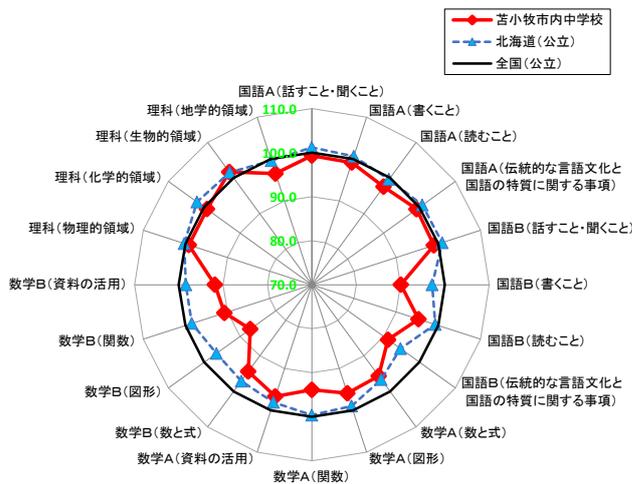
## 【苫小牧市の学力向上策】

- ◎ 苫小牧市学力向上推進資料(苫小牧っ子学力UP!ハンドブック・授業改善リーフ)の作成・全教員への配付
- ◎ 苫小牧市教育研究所授業改善研究委員会による教職員研修の充実
- ◎ 小・中学校間の継続した学習指導の連携
- ◎ 授業改善推進教師による授業改善に向けた取組の推進
- ◎ 家庭教育に関する情報紙【「ほ・む・す・く」(ほ一む&すくー)】の発行

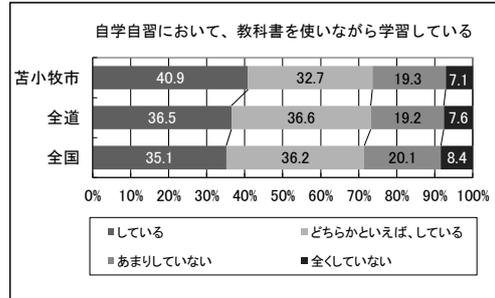
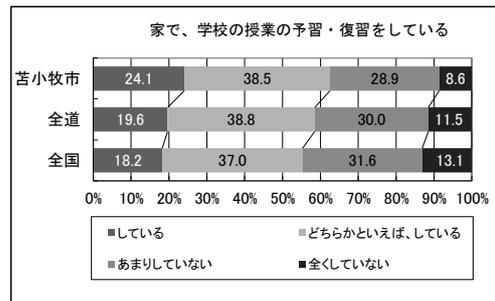
# ■ 苫小牧市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:15校、生徒数:1382人)

## 【教科全体の状況】

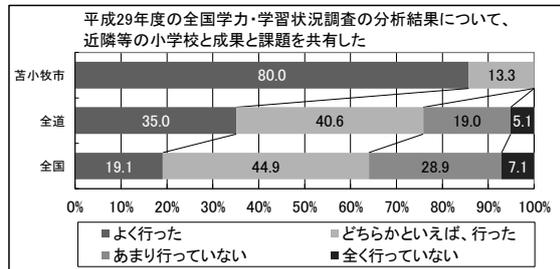
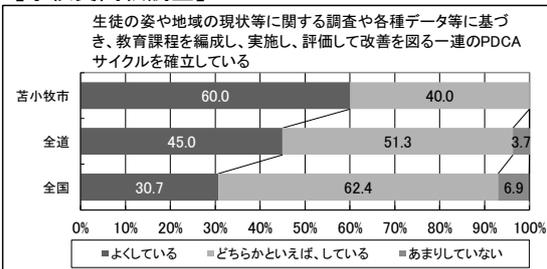
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理科において、全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 数学Aでは、「資料の活用」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 理科では、「生物的領域」で全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種調査やデータ等に基づき、教育課程を編成・実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立することにより、組織的な授業改善が図られ、国語Aや理科において成果が見られるようになったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の進め方について、近隣等の小学校と成果や課題を共有したことにより、小・中学校の連携を図った系統的な学習課題を行うことができ、学習内容の定着につながってきたと考えられる。</li> <li>○ 苫小牧市の家庭教育に関する情報誌を発行したり、学校における授業改善が進んできたことにより、生徒は、学校の授業の予習・復習をするようになり、教科書を用いて自学自習を行うようになってきたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【苫小牧市の学力向上策】

- ◎ 苫小牧市学力向上推進資料(苫小牧っ子学力UP!ハンドブック・授業改善リーフ)の作成・全教員への配付
- ◎ 苫小牧市教育研究所授業改善研究委員会による教職員研修の充実
- ◎ 小・中学校間の継続した学習指導の連携
- ◎ 授業改善推進教師による授業改善に向けた取組の推進
- ◎ 家庭教育に関する情報紙【「ほ・む・す・く」(ほーむ&すくーる)】の発行